

平成24年度「イノベーション創出基礎的研究推進事業」
新規採択課題について(速報)

平成24年6月25日
独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構
生物系特定産業技術研究支援センター

平成24年度は、募集期間に提案された318課題(技術シーズ開発型研究245課題、発展型研究54課題、事業化促進型研究19課題)について、選考・評価委員会による厳正な審査を行い、今般、33課題(技術シーズ開発型研究19課題、発展型研究10課題、事業化促進型研究4課題)を新規採択課題として決定しました。

なお、採択課題名は仮名であり、今後、委託契約のために行う詳細計画のヒアリングの結果等を踏まえて変更されることがあります。

提案状況

上段:提案件数 下段:割合

	技術シーズ開発型研究				発展型研究			事業化促進型共同研究	合計
	一般枠		若手研究者育成枠		一般枠		ベンチャー育成枠		
	Aタイプ	Bタイプ	Aタイプ	Bタイプ	Aタイプ	Bタイプ			
国立試験研究機関	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
独立行政法人	15 (13.2%)	9 (15.3%)	6 (16.7%)	6 (16.7%)	1 (3.7%)	1 (4.5%)	1 (20.0%)	3 (15.8%)	42 (13.2%)
国公立大学	95 (83.3%)	40 (67.8%)	25 (69.4%)	28 (77.8%)	18 (66.7%)	16 (72.7%)	2 (40.0%)	11 (57.9%)	235 (73.9%)
公設試験場	1 (0.9%)	4 (6.8%)	1 (2.8%)	0 (0.0%)	3 (11.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (10.5%)	11 (3.5%)
民間研究機関	0 (0.0%)	3 (5.1%)	3 (8.3%)	0 (0.0%)	4 (14.8%)	3 (13.6%)	2 (40.0%)	2 (10.5%)	17 (5.3%)
公益法人等	3 (2.6%)	3 (5.1%)	1 (2.8%)	2 (5.6%)	1 (3.7%)	2 (9.1%)	0 (0.0%)	1 (5.3%)	13 (4.1%)
合計	114 (100.0%)	59 (100.0%)	36 (100.0%)	36 (100.0%)	27 (100.0%)	22 (100.0%)	5 (100.0%)	19 (100.0%)	318 (100.0%)

審査経過

研究タイプ	応募課題数	第2次書類審査対象課題数	面接審査対象課題数	新規採択課題数
技術シーズ開発型研究	一般枠Aタイプ	114課題	30課題	6課題
	一般枠Bタイプ	59課題	23課題	11課題
	若手研究者育成枠Aタイプ	36課題	20課題	9課題
	若手研究者育成枠Bタイプ	36課題	20課題	9課題
発展型研究	一般枠Aタイプ	27課題	12課題	7課題
	一般枠Bタイプ	22課題	12課題	7課題
	ベンチャー育成枠	5課題	5課題	2課題
事業化促進型共同研究	19課題	13課題	11課題	4課題
合計	318課題	135課題	62課題	33課題

技術シーズ開発型研究 一般枠

Aタイプ

革新的な真珠養殖を実現する異種間移植技術の確立 国立大学法人 愛媛大学 三浦 猛
分子創薬による家畜寄生虫症の制御 国立大学法人 東京大学 北 潔
ミトコンドリア蛋白の構造種差に基づくアグロケミカルシーズ創生 国立大学法人 京都大学 三芳 秀人

Bタイプ

アブラナ科作物—萎黄病菌の抵抗性・感受性決定機構の解明とその農業的利用 国立大学法人 新潟大学 岡崎 桂一
遺伝子サイレンシング利用による有用形質付与に関する基盤的研究 国立大学法人 愛媛大学 西口 正通
細菌の走化性機能を徹底活用する植物感染防除・成長促進技術開発 国立大学法人 広島大学 加藤 純一
認識配列を変換するDNAメチル化系によるエピゲノム育種 国立大学法人 東京大学 小林 一三
和牛の胚死滅を引き起こす劣性変異の探索 社団法人 畜産技術協会 杉本 喜憲

技術シーズ開発型研究 若手研究者育成枠

Aタイプ

硫黄化合物の生理機能を利用したCys関連物質の発酵生産 国立大学法人 奈良先端科学技術大学院大学 大津 厳生
共生ダイナミクスによる害虫の農薬抵抗性発達機構の解明 独立行政法人 産業技術総合研究所 菊池 義智
食物アレルギー発症機構の解明と病態マーカーの探索 国立大学法人 東京大学 村田 幸久
Vigna属ゲノムプロジェクト:次世代モデル植物研究基盤の確立 独立行政法人 農業生物資源研究所 坂井 寛章
プロアントシアニン化合物のライブラリー構築と化学生物学研究 学校法人 大阪電気通信大学 齊藤 安貴子

Bタイプ

新規作物をデザインするための汎用的変異導入システムの開発 独立行政法人 農業生物資源研究所 雑賀 啓明
耐熱性分子進化のための高変異性好熱菌宿主の開発 国立大学法人 九州大学 鈴木 宏和
チョウ目昆虫における性操作技術の開発とその応用 国立大学法人 東京大学 勝間 進
バイオコントロール細菌の植物保護能力向上のための分子基盤の構築 独立行政法人 農業生物資源研究所 竹内 香純
放射線リスクミ: 数値理解を促進する消費者セグメント法の確立 国立大学法人 帯広畜産大学 岡本 雅子
リン資源の循環的利用に向けた菌根共生機能の評価技術の開発 国立大学法人 信州大学 齋藤 勝晴

平成24年度選考・評価委員〈技術シーズ開発型研究〉

委員長	清水 昌	京都学園大学バイオ環境学部 教授
副委員長	降旗 千恵	青山学院大学 名誉教授
	飯島 信司	名古屋大学大学院工学研究科 教授
	井上 眞理	九州大学大学院農学研究院 教授
	梅津 憲治	大塚化学株式会社 技術顧問
	鎌田 博	筑波大学生命環境系・遺伝子実験センター 教授 ／遺伝子実験センター長
	佐藤 英明	東北大学大学院農学研究科 教授
	谷坂 隆俊	京都大学 名誉教授
	津田 洋幸	名古屋市立大学 特任教授
	坪田 一男	慶應義塾大学医学部 教授
	長澤 寛道	東京大学大学院農学生命科学研究科長・農学部長／教授
	水谷 悟	キリンホールディングス株式会社フロンティア技術研究所所長
	山口 五十磨	前橋市立前橋工科大学 名誉教授
	油田 信一	芝浦工業大学 特任教授
	吉川 泰弘	千葉科学大学 副学長／危機管理学部 教授

五十音順

(平成24年6月23日現在)

※審査は、書類審査専門委員が科学的・技術的視点に基づく第一次書類審査を行い、選考・評価委員及び専門委員が第一次書類審査で選定された課題について総合的視点から第二次書類審査及び面接審査を行い、採択候補課題を選定しました。なお、選考・評価委員等は選考・評価委員選定会議の検討を経て、選定されています。

発展型研究 一般枠

Aタイプ

自然免疫修飾による健康増進を目指した高機能食品の開発 国立大学法人 東京大学 岩倉 洋一郎
自律型枝打ちロボットの研究開発 国立大学法人 岐阜大学 川崎 晴久
微生物を利用した農耕地からの一酸化二窒素発生削減技術の開発 国立大学法人 東京大学 妹尾 啓史
ひとめぼれゲノム資源を活用した重要遺伝子同定と実用品種育成 財団法人 岩手生物工学研究センター 寺内 良平
養殖魚におけるTILLING法を用いた低コスト優良品種選抜システムの構築 独立行政法人 水産総合研究センター 吉浦 康寿

Bタイプ

青枯病の診断・予防・防除システムの実用化 国立大学法人 広島大学 山田 隆
アレルギー性食物抗原定量用ハイスループットチップの実用化研究 国立大学法人 徳島大学 木戸 博
原虫感染レセプターの同定を基にした抗原虫薬の開発 国立大学法人 東京大学 加藤 健太郎
抗肥満、血糖降下作用を有する柑橘成分ノミリンの応用展開 国立大学法人 東京大学 佐藤 隆一郎
有害野生哺乳類に恐怖情動を誘発する革新的な忌避剤の開発 財団法人 大阪バイオサイエンス研究所 小早川 高

発展型研究 ベンチャー育成枠

ベンチャー育成枠は今回、新規採択課題がありませんでした。

事業化促進型共同研究

牛、豚およびイノブタの肉中放射性セシウム濃度のと畜前推定技術の検証と放射性物質の体内動態 国立大学法人 東北大学 磯貝 恵美子
魚類廃棄物の再資源化による震災域水産資源生産力向上技術に関する研究 国立大学法人 香川大学 末永 慶寛
津波軽減効果の高い海岸防災林造成技術の開発 独立行政法人 森林総合研究所 落合 博貴
「FOEAS」を活用した津波被災地域農業生産システムの高度化 福島県農業総合センター 薄 真昭

平成24年度選考・評価委員〈発展型研究・事業化促進型共同研究〉

委員長	桑田 有	人間総合科学大学大学院人間総合科学研究科 教授
副委員長	矢ヶ崎 一三	東京農工大学大学院農学研究院 教授
	稲森 悠平	福島大学理工学群共生システム理工学類 教授
	宇多川 隆	福井県立大学生物資源学部長／教授
	内田 又左衛門	農薬工業会 事務局長
	清野 宏	東京大学医科学研究所 所長／教授
	白石 友紀	岡山大学大学院自然科学研究科 教授
	竹内 俊郎	東京海洋大学海洋生物資源学科 教授
	原島 俊	大阪大学大学院工学研究科 教授
	山谷 知行	東北大学大学院農学研究科長・学部長／教授
	吉澤 緑	宇都宮大学農学部 教授
	吉田 茂男	横浜市立大学木原生物学研究所 所長
専門委員	大滝 義博	(株)バイオフロンティアパートナーズ代表取締役社長
専門委員	中谷 誠	農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究統括官
専門委員	丸山 恵史	農林水産省 東北農政局生産部 部長
専門委員	油田 信一	芝浦工業大学 特任教授

五十音順

(平成24年6月1日現在)

※審査は、書類審査専門委員が科学的・技術的視点に基づく第一次書類審査を行い、選考・評価委員及び専門委員が第一次書類審査で選定された課題について総合的視点から第二次書類審査及び面接審査を行い、採択候補課題を選定しました。なお、選考・評価委員等は選考・評価委員選定会議の検討を経て、選定されています。

【問合せ先】

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構
生物系特定産業技術研究支援センター新技術開発部

基礎的研究課(担当:大石、鈴木、江頭)

TEL:048-669-9190